

SDGs支援サービスにおける「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、取引先の「SDGs宣言書」の策定支援に取り組んでおります。2024年6月において取引先7社がSDGs宣言書を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業のSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

SDGs宣言実施企業の概要（五十音順）

注. 各企業における宣言書は別紙のとおり。

企業名	所在地	事業内容
株式会社相輝 (代表取締役 横山 光明)	宮城県石巻市須江字皮剥1-4	建設業
(企業概要) 当社は2015年設立以来、電気工事、計装工事、機械設置工事、土木・建築工事を中心とした建設業を営んでいます。宮城県内に留まらず全国から、工場新設・増設に伴う工事や保守メンテナンス等を受注しており、お客様に満足していただける【技術力】を提供しています。電気工事においては防爆工事の設計・施工や特高変電所機器購入及び設計、配線工事を行っており、また計装工事については大型スーパーコンピューター（DCS）ソフトの制作からPLC（制御装置）を駆使したタッチパネルのソフト制作等を行っています。 従業員の健康管理に力を入れており、健康診断はもちろん、がん検診等各種の検査を充実させ、従業員への保険の加入など、従業員とその家族のためにも安心していただける職場環境を構築しています。 今後も上記設定目標に加え、女性役員（管理職）の増加にも注力していく等、SDGsにかかる目標達成を通して、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。 (参考) 当社HP: https://m-aiki.co.jp/		



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

企業名	所在地	事業内容
朝日エンドレス有限会社 (代表取締役 稲富 章浩)	宮城県東松島市小松字鷹の池 8 8 - 6	機械サービス業
(企業概要) 当社は、1 9 8 5 年に創業したコンベヤベルトの据付け・修理・加工業者です。ゴム製や樹脂製・プラスチック製の規格品を、機械ごとに調整し、エンドレス加工等により搬送ラインの設置・復旧に日々注力しています。 特にベルトの扱いには特殊な加工技術が必要であり、ゴム製・樹脂製とも加硫機を用いた熱加硫エンドレスの技術を有するのは県内でも数社ほどで、ベルト製造メーカーから加工工場としての認定を受けています。 当社が事業を継続していくうえでSDGsへの取組みは必要不可欠であり、環境保全や温室効果ガスの排出量削減、地域と連携した防災・教育への取組み等により、持続可能な社会の実現に貢献します。 (参 考)   		

企業名	所在地	事業内容
株式会社本田組 (代表取締役 本田 公紀)	宮城県伊具郡丸森町舘矢間舘山字 直洲 1 4 - 3	建設業
(企業概要) 当社は昭和 3 3 年の創業以来、宮城県丸森町を拠点に土木建築工事などの公共工事をメインに、総合建設業として設計から施工まで様々な工事を行ってきました。 土木事業においては、河川護岸工事や道路改良工事、住宅造成工事といった大規模工事だけでなく、民間・公共工事を問わずに小規模な工事なども幅広く手掛けています。建築事業においては、集合住宅から事業用建物まで展開しており、付随する土木工事も行うため、当社へご相談いただくとワンストップで対応可能となっています。 I S O 9 0 0 1 ・ 1 4 0 0 1 を取得しており、地域に根差した会社として「信頼・安心・満足」を提供することのほか、環境に配慮した施工といった大方針のもと、日々の施工・開発や管理・工事取りまとめに取り組んでいます。安全確保はもとより、I C T 施工やドローン活用などの最新技術を積極活用し、効率化・省力化に取り組み、創業以来培ってきた技術の発展に努めるとともに、社員教育にも注力し、一人一人のスキルアップをバックアップしています。 東日本大震災や、丸森町を襲った令和元年東日本台風による水害など、度重なる災害を乗り越え、まちづくりをする総合建設業として、インフラの復旧に携わってきた経験を活かし、これからも持続可能な地域社会を守り、創っていきます。 (参 考) 当社 H P : https://www.hondagumi.co.jp   		

企業名	所在地	事業内容
株式会社光本工務店 (代表取締役 光本 明充)	福島県郡山市安積町笹川字北向 8 4 - 2	建設業
(企業概要) 当社は1984年設立した大型物件を得意とする建設業者であり、「ものづくりを通して、安全と確かな技術で社会発展に貢献し、幸せを追求する。」を企業理念に、主にゼネコンの専門工事会社として、マンション、オフィスビル、病院、ホテル、工場、そして公共施設などのビル建築の鳶・土工事、また、道路、上下水道、造成などの土木工事を担いながら社会基盤整備に携わっています。 また、緊急災害時には迅速に災害復旧に対応し、地域生活の安全と安心を守っており、当社は安全と確かな技術で信頼を築き、人として学び、成長しながら、支えて下さるすべてに感謝し、幸せを与える企業となることを目指しています。 (参 考) 当社HP：http://www.mitsumoto-koumuten.co.jp/   		

企業名	所在地	事業内容
有限会社よろづや (代表取締役 八嶋 利悦)	宮城県角田市笠島字雁坊 1 2 - 1 6	廃棄物処理業
(企業概要) 当社は産業廃棄物（廃タイヤ）の収集運搬業として1989年12月に設立しました。環境負荷の低減や環境保全の実現のため適正に廃棄物を処分できるよう1997年に自社にて廃棄物処理の許可を取得しました。 当社では特殊な破碎機を用いて廃タイヤを細かく破碎し、チップに加工します。その後製紙会社や温泉施設等に搬入され燃料として利用されます。焼却灰の量を少なくするため、1インチまで細かく破碎できるよう新たな設備も導入しました。脱炭素の動きが活発な現代において1インチチップは需要や関心が高まっています。今後もかけがえのない自然と地球環境を考え、資源の完全なリサイクルに取り組んでまいります。 (参 考) 当社HP：http://yoroduya-tirerecycle.co.jp/		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ~ もっと、ずっと、地域と共に。~」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以 上

SDGs宣言書

株式会社相輝
2024年7月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
人権・労働	<u>労働環境の整備</u> <u>健康経営</u>	従業員の健康管理に注力し、生産性の向上に取り組んでいます。 「健康経営優良法人」認定（経済産業省）を取得。 - 定期健康診断やがん検診等をはじめとした各種検診を拡充しており、従業員とその家族が安心して働ける職場づくりを構築しています。	  
公正な 事業慣行・ 組織体制	<u>法令順守</u> <u>管理体制</u>	社内で法令遵守の考え方を浸透させ、公正な組織体制を構築しています。 - 就業規則に法令遵守(コンプライアンス)に関する方針やルールについて明記。定例会議や研修の際に周知を徹底しています。 - 個人情報の保護についても同様に社内規定に明確に定め、社内での周知を徹底しています。	 
製品・ サービス	<u>品質・安全性</u> <u>環境配慮</u>	環境に配慮し、お客様に提供する品質の向上に努めていきます。 - 営業車両のH V化や事務所のL E D化を積極的に進めていきます。 - 可能な限り環境に配慮した材料を利用することや3 Rを常に意識することで、自然環境への意識を向上させます。 - 高い品質を提供していく上で、お客様との関係構築、ニーズに正確に応える対応力を向上させます。	 
コミュニ ケーション	<u>情報開示</u> <u>パートナーシップ</u>	SDGsの取組みを社内外に提示し、目標の達成に努めていきます。 「77SDGs支援サービス」「77SevenGoals」を活用し、自社のSDGsに対する取組状況を把握、課題を抽出。 - 地域金融機関をはじめとした地域のステークホルダーとの連携を行い、自社および地域の持続可能な成長と発展に寄与していきます。	

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 全ての人の健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等の実現	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナーシップで目標を達成しよう	

SDGs宣言書

朝日エンドレス有限会社
2024年7月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
人権・労働	<u>労働環境の整備</u> <u>人材育成</u>	従業員との対話を深め、人間性を尊重し、やりがいのある職場環境づくりに向けた取組みを実施します。 - 働きやすい職場環境づくりの推進。 - 社員の技術資格取得へのサポート。 - 技術向上へのキャリアアップサポート。 - 定期的な健康診断と健康管理の実施。	    
環境	<u>廃棄物の適切な管理</u> <u>CO2削減</u> <u>3R</u>	自社で環境方針を定め、環境保全活動、社会貢献活動に積極的に取り組みます。 - 事業系一般廃棄物と産業廃棄物（金属くず、廃油等）に分別のうえ、産業廃棄物については法令に準じ適切に処理します。 - 電気設備をLED照明に変更するほか、エアコンの温度管理を徹底し、省エネへの取組を実施します。 - 自社で使用している機械・備品・什器について、適切にリサイクルするよう努めます。	      
社会貢献 地域貢献 コミュニケーション	<u>社会への影響の配慮</u> <u>持続可能な地域づくり</u> <u>パートナーシップ</u>	自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組みます。 - 地域の防災行事等に積極的に参加し、避難場所として事業所を提供します。 - 職場を開放して定期的な見学会等を行うことで、地域に教育の場を提供します。 - 地域の金融機関・自治体・企業との連携により、SDGsへの取組について継続的な発信を行っています。	     

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 全ての人の健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等の実現	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

SDGs宣言書

株式会社本田組
2024年7月10日

当社は七十七銀行のSDGs診断により、「プラチナSDGs」のランクを取得しました。

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します

取組 カテゴリ

SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ

取組の内容

関連が強い SDGsゴール

人権・労働

差別・ハラスメントの禁
止、労働環境の整備

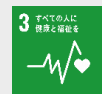
ダイバーシティ経営

人材育成

健康経営

社員のキャリアアップをサポートし、総合建設業の豊富な現場経験を提供しているほか、安心して勤務できる環境を整備しています。

- 働き方改革を進め、徹底した労働時間管理のもと、労働への適切な割増賃金を定め、各種休暇・育児・介護休業など整備しています。
- 育児介護休暇制度により、仕事と家庭が両立できる働き方を選択できる仕組みとなっています。
- ハラスメント行為の禁止やメンタル疾患の予防施策、「職場健康づくり宣言」を行っています。
- 現場に女性用更衣室やトイレを設置し、地域の皆様にも開放しています。また、女性技術者の育成にも力を入れています。
- 総合建設業として、建設業キャリアアップシステムに基づく資格取得に向けて講習費用の負担をするなど、技術者だけでなく現場を担う作業員のスキルアップを会社全体で積極的に支援し、適正な処遇に努めています。



環境

廃棄物・有害物質の削減

生物多様性

温室効果ガス

ISO14001認証に基づき、環境に配慮した施工、環境保全への取り組みを行っています。

- 廃棄物管理マニフェストに基づき適切に管理・報告しており、元請企業として責任ある現場運営を行っています。
- 太陽光発電パネル・LEDを導入しています。
- 阿武隈川清掃活動や道路クリーンキャンペーンなどCSRに努めています。



製品・サー
ビス

品質・安全性

社会課題解決への貢献

ISO9001認証に基づき、総合建設業として高水準の技術維持に努めております。

- ICT施工やドローンの活用など最新技術を積極活用し、安全性の確保や、業務効率化、省力化を進めています。
- 総合建設業・元請として国際基準に基づき、施工・開発を行い、協力企業の管理・取りまとめを行っています。



社会貢献・
地域貢献

持続可能な地域づくり

地域の住民と一緒に防災・減災に積極的に取り組んでいます。

- こども110番・防犯パトロールへの参加
- 災害に向けた備蓄と地域への開放。災害パトロールでの復旧支援活動の実施



SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。



貧困をなく
そう



飢餓をゼロ
に



全ての人に
健康と福祉
を



質の高い教
育をみんな
に



ジェンダー
平等の実現



安全な水と
トイレを世
界中に



エネルギー
をみんなに
そしてク
リーンに



働きがいも
経済成長も



産業と技術
革新の基盤
をつくろう



人や国の不
平等をなく
そう



住み続けら
れるまちづ
くりを



つくる責任
つかう責任



気候変動に
具体的な対
策を



海の豊かさ
を守ろう



陸の豊かさ
も守ろう



平和と公正
をすべての
人に



パートナ
シップで目
標を達成し
よう

SDGs宣言書

株式会社光本工務店
2024年7月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
製品・ サービス	<u>品質・安全性</u> <u>社会課題解決への貢献</u>	「品質マニュアル」を制定し、ISO9001規格に基づいた品質と安全性を確保しています。また、次世代製品の活用による人手不足などの社会問題解決に取り組んでいます。 - マニュアル活用により工事現場での高い技術力提供と事故の未然防止を徹底。 - 次世代仮設足場を導入し、高所現場での作業効率化、運送コスト削減、安全性確保を支援。 注. 次世代仮設足場：手すり確保、軽い、簡易組立解体が可能なスピーディで安全な足場	 
人権・労働	<u>ダイバーシティ</u> <u>人材育成</u>	社員の働きやすい環境整備と適切な能力開発、教育訓練の機会を提供しています。 - 社宅整備等により、新入社員や多様な人材が働きやすい職場環境を提供。 (自社所有の社宅用アパートを整備) - 社内外研修へ参加させるだけでなく資格取得にかかる補助金制度を制定し、社員の成長機会を後押し。	  
環境	<u>CO2削減</u> <u>3Rの推進</u>	エネルギー不足や地球温暖化問題の解決に向け、温室効果ガス削減に取り組んでいます。 - 太陽光発電設備への設備投資を行い、再生可能エネルギーを供給。 (2014年から自社発電所で60kW程度発電) - 社用車に燃料電池車（水素自動車）を導入し、温室効果ガス排出を削減。 建設資材（仮設足場など）を自社管理し、点検・修繕を徹底して行うことで、工事現場で安全かつ長期的に使用しています。 - 大規模な機材センターを完備し、自社保有の機材を定期的に整備することで安全な長期的利用を実現。安全講習を開催し、正しい使用方法を周知。	   

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

	貧困をなくそう		飢餓をゼロに		全ての人の健康と福祉を		質の高い教育をみんなに		ジェンダー平等の実現		安全な水とトイレを世界中に
	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		働きがいも経済成長も		産業と技術革新の基盤をつくろう		人や国の不平等をなくそう		住み続けられるまちづくりを		つくる責任つかう責任
	気候変動に具体的な対策を		海の豊かさを守ろう		陸の豊かさも守ろう		平和と公正をすべての人に		パートナーシップで目標を達成しよう		



SDGs宣言書

有限会社よろづや
2024年7月10日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
製品 サービス	<u>環境配慮・ 社会課題解決への貢献</u>	リサイクル率100%を目指して廃タイヤ、廃クローラを破碎処理しています。 - 産業廃棄物として排出されるタイヤやクローラを当社の特殊な破碎機により1インチまで細かいチップに破碎しています。その後製紙会社や温泉施設等で燃料材として使用されています。 - 廃タイヤはゴムと金属に分離し、ほぼ全ての部分をリサイクルしています。日々廃棄物と向き合い、リサイクル活動に励んでおります。	7 9 12
社会貢献 地域貢献	<u>地域の自然環境保全</u>	環境保全の一環として空いた敷地内に植林を行っています。 - 会社敷地内は約60,000㎡あり、緑豊かな場所です。周辺の森を守り、桜やツツジ、ケヤキなど多種多様な木々を植林してまいりました。 - 廃棄物を処理するだけでなく大切な自然を自分たちで作り守っていくこともリサイクルへ通じるものと思っています。 - 自然環境保護のためこれからも自然に優しいリサイクルを目指していきます。	13 15
コミュニ ケーション	<u>情報開示</u>	みちのくEMSを取得しております。 - みちのくEMSとは環境問題に目を向けた環境マネジメントシステムです。設定した環境方針や目標等の達成に向けた取り組みが、外部機関により審査され、認証を受けます。 - 当社は2005年6月に初回認証されて以来、2023年9月現在（有効期限2026年8月）において、認証を受け続けています。 - 廃タイヤ、廃クローラのリサイクル処理・加工開発の推進や車両事故絶滅運動の推進、敷地内の森林保全の推進等の環境パフォーマンスの向上に向けた取り組みが評価されています。	3 11

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 全ての人の健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等の実現	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	